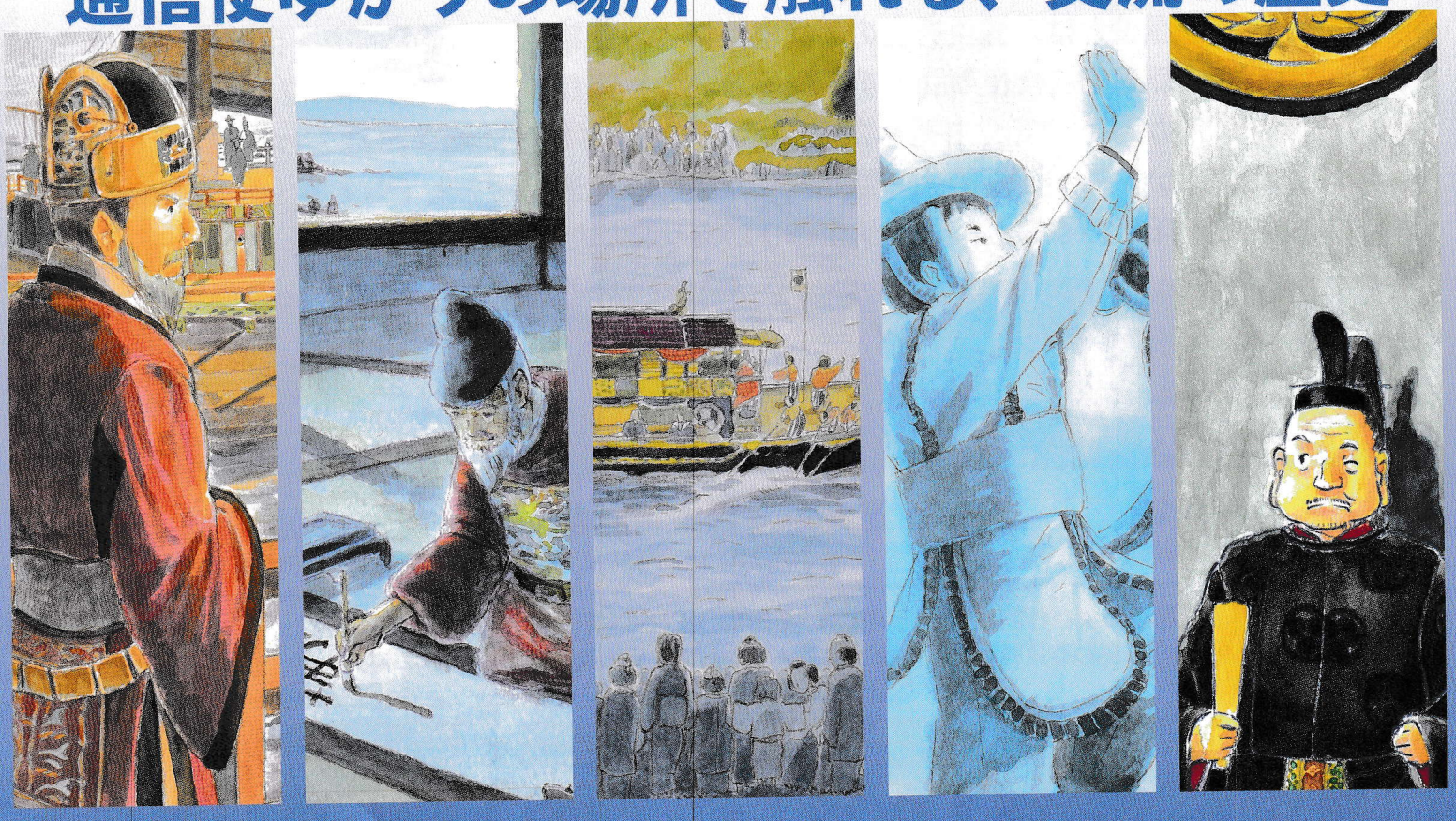
通信使ゆかりの場所で触れる、交流の歴史



絵本 朝鮮通信使 原画展

岡崎

シンポジウム講演会

2023年4月17日（月）～4月23日（日）

図書館交流プラザりぶら

於：りぶらホール

4月23日（日）14時～

尼崎

解説＆座談会

2023年2月7日（火）～2月26日（日）

尼崎城

於：尼崎城一階展示室

2月23日（木）14時～

大阪

シンポジウム講演会

2022年11月24日（木）～12月3日（土）

大阪韓国文化院

11月26日（土）14時～

基調講演＆シンポジウム

牛窓

トークショー

2022年10月15日（土）～11月20日（日）

牛窓海遊文化館

11月20日（日）14時～

「絵本が語る朝鮮通信使」

鞆

2022年9月23日（金）～10月10日（月）

福山市鞆の浦歴史民俗資料館

【主催】（鞆）福山市鞆の浦歴史民俗資料館・同活動推進協議会・福山市（牛窓）瀬戸内市・一般社団法人瀬戸内市観光協会（大阪）駐大阪韓国文化院・朝鮮通信使川御座船を考える会（尼崎）尼崎市、尼崎市教育委員会、一般社団法人あまがさき観光局（岡崎）Promotion Center for Pax-Tokugawana・NPO法人ブリッジ・フォー・ピース

尼崎と朝鮮通信使

朝鮮通信使とは、豊臣秀吉の朝鮮出兵により断絶した国交の回復を目的に、朝鮮国から派遣された使節団です。約 500 名の一団が約 200 年の間に 12 回来日し、江戸に向かう道中で立ち寄った地域では、さまざまな交流がおこなわれました。尼崎においても、江戸時代の藩領だった兵庫津で通信使をもてなしたり、航海の水先案内を務めるなど、深いかかわりがありました。

尼崎城をはじめ
3 館で朝鮮通信使資料を展示！

尼崎城での原画展示に加えて、近隣にある文化施設でも朝鮮通信使資料を展示しています。ぜひお立ち寄りください。※休館日・開館時間がそれぞれ異なります。ご注意ください。

尼崎城
（尼崎市北城内 27）

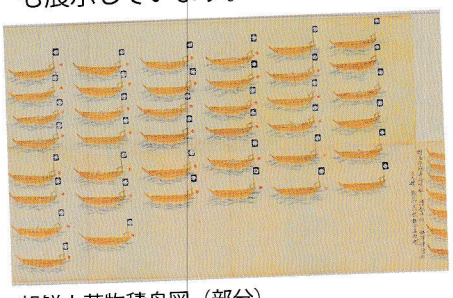
「絵本朝鮮通信使」原画および作画関連資料、朝鮮通信使に関わる資料等を展示します。

「絵本朝鮮通信使」より、室津港に停泊する朝鮮通信使船（絵：綱本武雄）

9：00 ～ 17：00　月休
［入城料］一般・学生 500 円
小・中・高校生 250 円

尼崎市立歴史博物館
（尼崎市南城内 10 番地の 2）

尼崎に関する所蔵品を常設展示。博物館が所蔵する朝鮮通信使関連資料も展示しています。

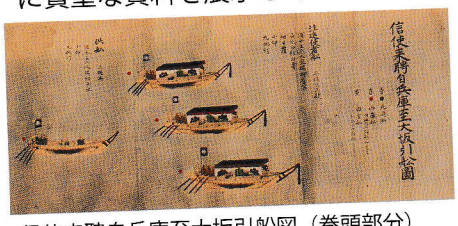


朝鮮人荷物積舟図（部分）

9：00 ～ 17：00　月休
入館無料

尼信会館
（尼崎市東桜木町 3）

常設展示室には、櫻井神社が所蔵する朝鮮通信使関連資料や歴史的に貴重な資料を展示しています。



信使来聘自兵庫至大坂引船図（巻頭部分）

10：00 ～ 16：00　月祝休
入館無料

さらに… 尼崎市立中央図書館では、朝鮮通信使関連書籍を集めたミニ展示を実施します。

著者と歴史博物館職員によるトークショー
朝鮮通信使と尼崎藩

日時　2 月 23 日（木祝）14：00 ～ 16：00
会場　尼崎城 1 階展示室
定員　先着 50 名（申し込み優先）
※参加無料（別途入城料が必要です）

1．解説「朝鮮通信使と尼崎藩」
河野 未央（尼崎市歴史博物館／あまがさきアーカイブス）

2．座談会「地域の歴史の伝えかた」
柏山 泰訓（「嶋屋」友の会）　綱本 武雄（イラストレーター）
河野 未央（尼崎市歴史博物館／あまがさきアーカイブス）

お申し込みはこちら
あまがさき観光局　【受付期間：2 月 6 日～ 20 日】
☎ 06-6417-4946　FAX 06-6417-5146
①氏名（フリガナ）②住所 ③電話番号 ④E メールをお知らせください。

主催：尼崎市、尼崎市教育委員会、一般社団法人あまがさき観光局　協力：「嶋屋」友の会、尼崎信用金庫

『朝鮮通信使』が分かる、見える入門書
「嶋屋」ブックレット①
絵本 朝鮮通信使

約 200 年間にわたり 12 回の訪日を果たした朝鮮国の使節団、朝鮮通信使の歴史を俯瞰できる一冊。年表や用語解説、書籍ガイドなども充実。

【監修】仲尾 宏　「朝鮮通信使の軌跡」「朝鮮通信使と徳川幕府」（明石書店）
【絵】綱本 武雄　「大阪名所図解」（140B）「工場は生きている」（かもがわ出版）
【文】柏山 泰訓　「室の祭礼」「室津と文学」（御津町教育委員会）

「嶋屋」友の会 発行　B5 判 76 ページ フルカラー　価格 1,200 円＋税
ISBN978-4-87556-010-4

会場で販売
一般書店では取り扱いしておりません。